

ギガビット・インターフェース・コンバーター

AT-G8SX/AT-G8LX インストールガイド

この度は、AT-G8SX/AT-G8LXをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、弊社ハードウェア製品のGBICポートに装着して、1000BASE-SX/LXポートとして使用するためのGBIC モジュールです。
このインストールガイドには、本製品の取り付け方法や使用上の注意事項が記載されています。よくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。
なお、本製品を装着する機器固有の注意事項に関しては、各機器付属のマニュアルやリリースノートを参照してください。



のぞかない

光源をのぞきこまない

目に障害が発生する場合があります。
光ファイバーケーブルのコネクタ、ケーブルの断面、製品本体のコネクタなどをのぞきこまないでください。

1 同梱品

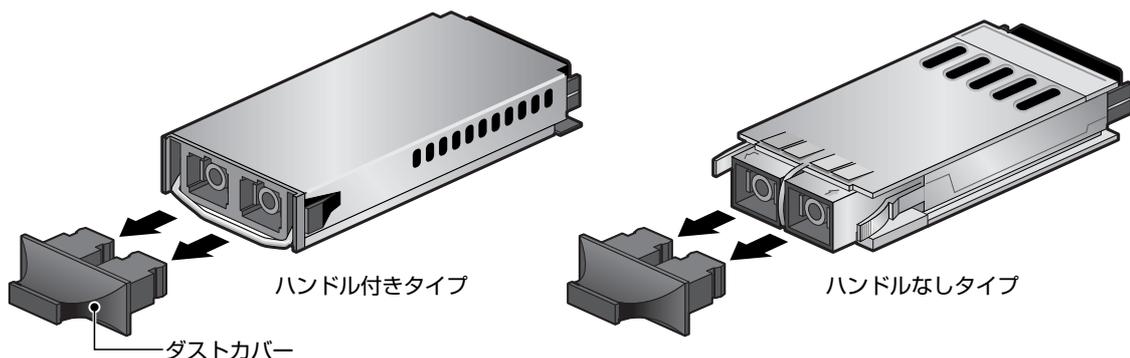
- AT-G8SX または AT-G8LX
- 製品保証書
- お客様インフォメーション登録カード
- シリアル番号シール
- インストールガイド(本書)

2 概要

AT-G8SXは1000BASE-SXポートを1ポート、AT-G8LXは1000BASE-LXポートを1ポート装備しています。

AT-G8SXとAT-G8LXの違いは、コネクタの色で見分けます。AT-G8SXはコネクタの色が黒、AT-G8LXはコネクタの色が青となります。

また、GBICモジュールには、下図のように針金のハンドルが付いているタイプとそうでないタイプがあります。形状は異なりますが、機能的には同じものです。



3 光ファイバーケーブル仕様

光ファイバーケーブルの仕様は次のとおりです。仕様に適合したケーブルを使用してください。

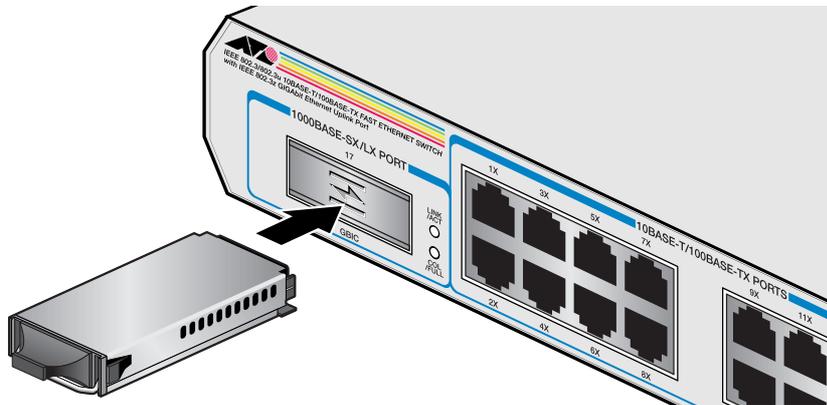
規格	1000BASE-SX				1000BASE-LX		
波長 (nm)	850				1300	1310	
ファイバータイプ	MMF				MMF	SMF	
コア径 (μm)	50	62.5		50	62.5	10	
伝送損失 (dB/km)	3.5		3.75		1.5	1.5	0.5
伝送帯域 (MHz・km)	400	500	160	200	400/ 500	500	N/A
伝送距離 (m)	2~500	2~550	2~220	2~275	2~550	2~550	2~5000
GBIC	AT-G8SX				AT-G8LX		

4 取り付け・取り外し

i AT-G8SX/LXはホットスワップル(電源オンの状態で抜き差しが可能)ですが、コネクタ口からレーザー光が出ているため、電源をオフにして作業することをおすすめします。

取り付け

- 1 GBIC モジュールの両脇のつめを持ち、GBIC モジュール用スロット(下図は CentreCOM 8216XL)に静かに差し込みます。カチッと音がするまで確実に押し込んでください。ハンドル付きタイプは、ハンドルを下げた後、スロットに押し込みます。



- 2 ダストカバーを取り外し、光ファイバーケーブルを接続します。

取り外し

- 1 光ファイバーケーブルを外し、ダストカバーを取り付けます。
- 2 GBICモジュールの両脇のつめを持ち、GBICモジュール用スロットからゆっくりと引き抜きます。ハンドル付きタイプは、ハンドルを持ち上げてから、ハンドルを持って引き抜きます。

! 光ファイバーケーブルを接続していないときは、必ずコネクタにダストカバーを装着してください。